

S  
リ

日刊 **ゲンダイ**

**180**  
**円**  
消費税込み

**11月19日(火)**  
[2024年・令和6年]18日発行  
第三種郵便物認可

<https://nikkan-gendai.com>

# 戯

「阿波藩の重役の宴席に落ちてた」  
捨て置かれた座興の落書きながら

切り絵 小宮山逢邦

## フツクレビコ

ニッポンは  
おいしい!

学肥料の野菜や米などを  
販売している。

朝市村の村長・吉野隆  
子が有機野菜に興味をも  
ったのは高校生のとき。

名古屋の都市型公園  
「オアシス21」では毎週  
土曜日の朝、「オーガニ  
ックファーマーズ朝市  
村」が開かれ、新規就農  
した農家が無農薬・無化  
機野菜で玄米菜食にした

## 地域で食と農に関わる女性たちをルポ

ら1年でよくなり、食の  
重要さを実感。結婚して  
名古屋に住んでいたとき  
オアシス21の名物をつく  
ろうとしていた市の職員  
に、朝市を運営しないか  
と声をかけられたのだ。

ほかに、秩父で国産ウ  
イスキーを造るなど、地

いいえ  
私は幻の女

大石 大著



坂下麻季は川越の路地  
にあるカフェ「Memo  
ry」を訪ねた。目的は、  
家人という女に、恋人だ  
った一岡純平の記憶を消  
してもらったことだ。純平  
は麻季に「俺が死んだら、



俺のことはすぐに忘れて  
ね」と言い残して、2月  
に脳腫瘍で死んだ。それ  
以来、麻季は純平に似た  
人を見かけるたびに人違  
いだと気づいて絶望し、  
手首を切ったりした。

家人は、依頼できるの  
は一度きりだと言いつつ、麻  
季は了承した。純平に言  
えなかった言葉があると  
思っていたとき、視界の

「でも私はこの人  
天荒さに懸けたい  
能楽師に絵筆を

端にいた男が声を  
た。「ああ、麻季、  
たいた!」。麻季は  
と立ち尽くした。純  
った。「第一話  
たに似た人」  
何かをなかつた  
できない人を描いた  
の物語。  
(祥伝社 1870)

ALLIENS  
ビショップ

T・R・ナツ  
入間

科学士官「ラン  
ショップ」は、マン